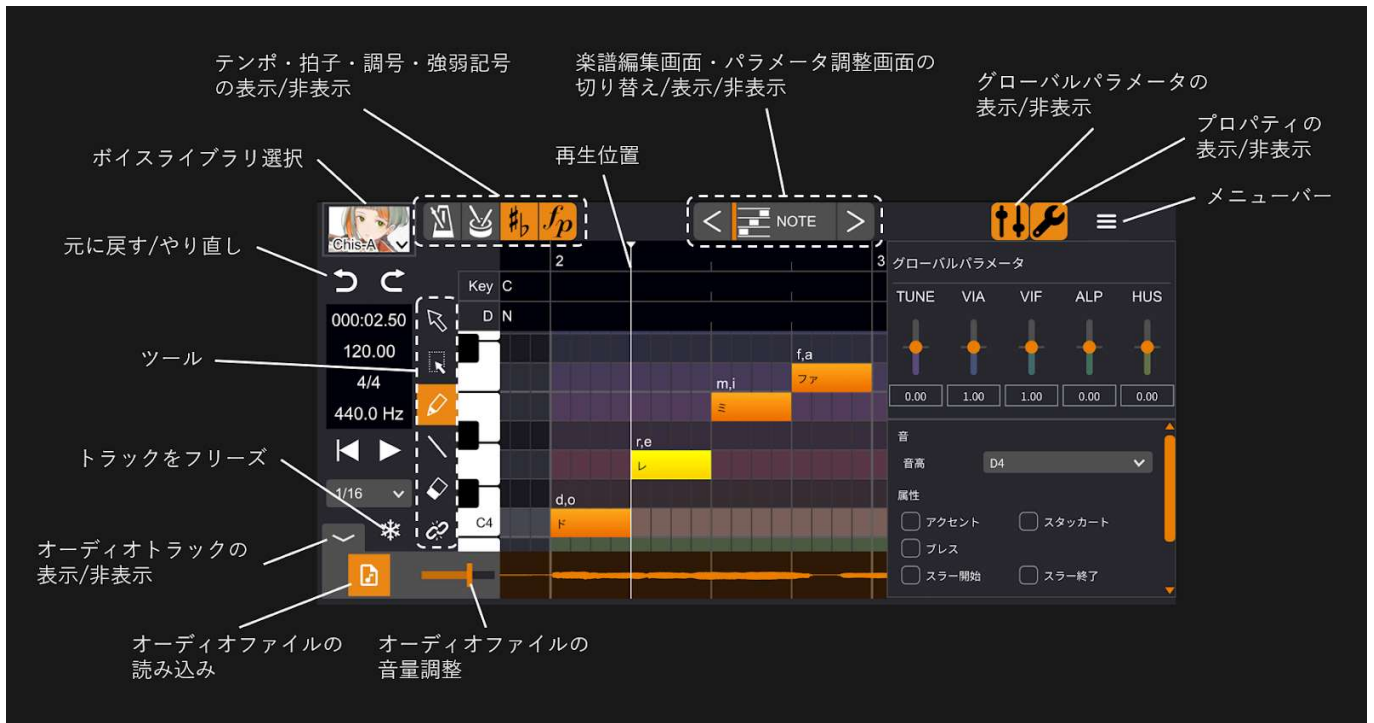


MANUAL

「VoiSona」 iOS/iPadOS版の使い方を知ろう。



[起動方法](#)

- [スタンドアローンで利用する](#)
- [プラグインとして利用する](#)

[編集画面の説明](#)

[基本操作](#)

- [ボイスライブラリの選択](#)
- [パラメータの細かい調整](#)

[TMG \(タイミング\)](#)

[VIB \(ビブラート\)](#)

[その他のパラメータ調整](#)

[インポート・エクスポート](#)

[インポート](#)

[エクスポート](#)

[オーディオファイルの読み込み](#)

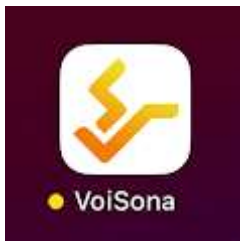
[その他便利な機能](#)

- [トラックをフリーズ](#)
- [基準ピッチの変更](#)
- [クオンタイズの変更](#)
- [歌詞のまとめ入力](#)
- [音符の分割・結合](#)
- [まとめ選択](#)
- [小節の編集](#)
- [その他のプロパティ](#)
- [特殊な記号](#)

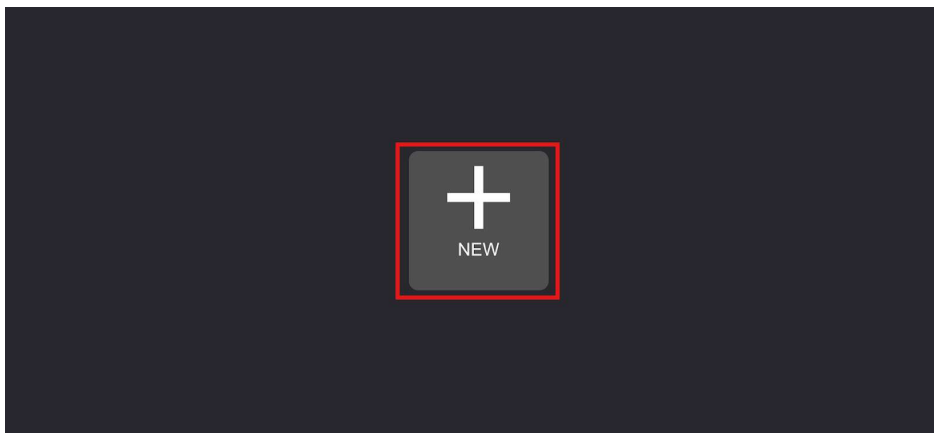
起動方法

スタンドアローンで利用する

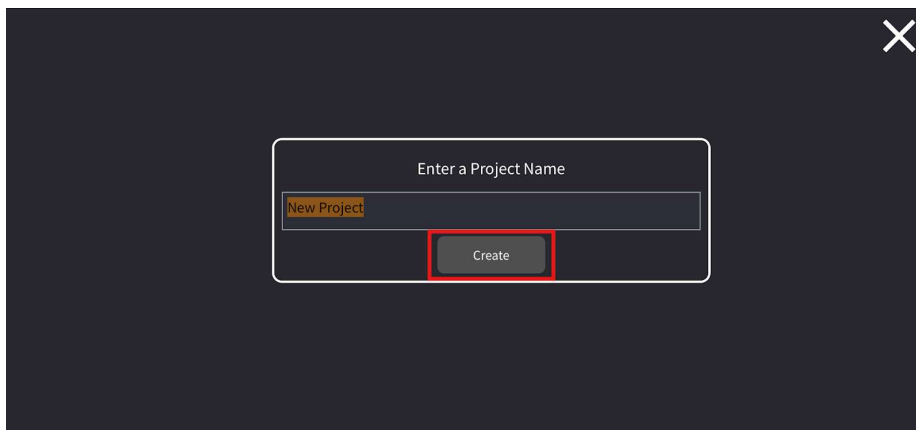
1. こちらから「VoiSona」アプリをインストールしてください。
<https://apps.apple.com/jp/app/voisona/id6478200421>
2. ホーム画面のアプリアイコンをタップして「VoiSona」を起動します。



3. 「NEW」をタップします。



4. 任意のプロジェクトファイル名を入力し、「Create」をタップします。
プロジェクトファイル (.tsmln) が「このiPhone (ipad) 内」>「VoiSona」>「Projects」に保存されます。

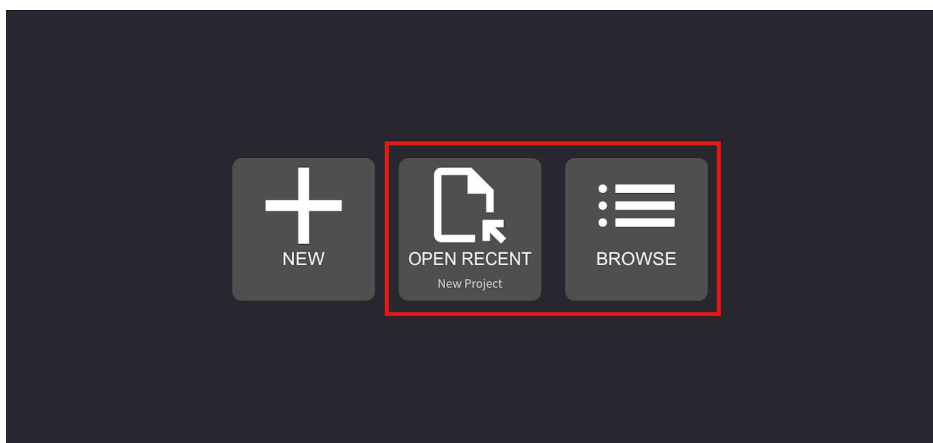


5. 「VoiSona」の編集画面が表示されます。



6. 「VoiSona」のアプリを終了する、または別のプロジェクトを開くと、自動的にプロジェクトファイル (.tsmsln) が保存されます (手動で保存する必要はありません)。

7. 「VoiSona」を再起動すると、下図の画面が表示されます。
最近開いたプロジェクトは「OPEN RECENT」をタップして開くことができます。
それ以前に保存したプロジェクトは「BROWSE」で表示されるリストをダブルタップすると開くことができます。
また、メニューバーの「プロジェクト」を選択すると、同じ画面を表示することができます。



プラグインとして利用する

「VoiSona」はAudio Units (AU) のプラグインとしてDAW (Digital Audio Workstation) からご利用いただくこともできます。

以下では例として、「GarageBand for iOS」から利用するための方法を解説します。

1. ホーム画面のアプリアイコンをタップして「GarageBand for iOS」を起動します。



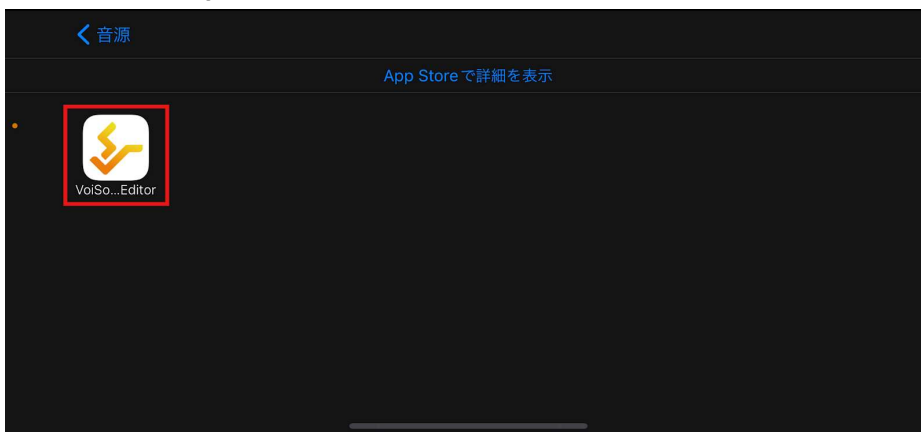
2. 「+」をタップします。



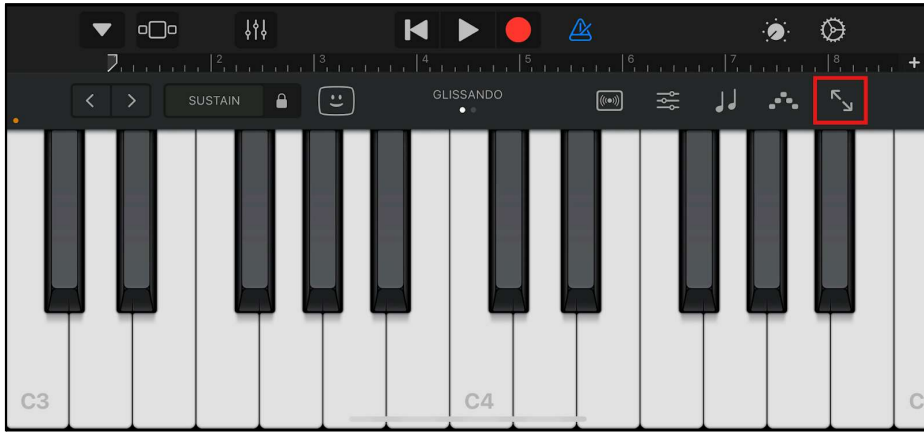
3. 「TRACKS」 > 「EXTERNAL」をタップします。



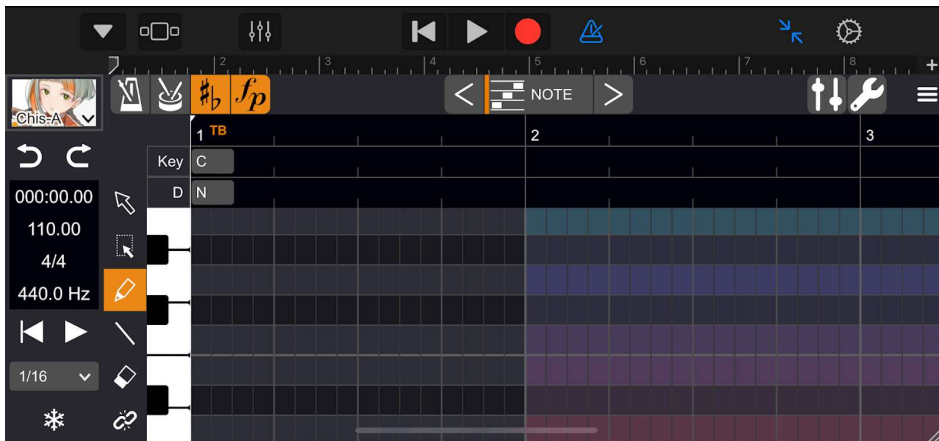
4. 「VoiSona Song Editor」をタップします。



5. 赤枠のボタンをタップします。



6. 「VoiSona」の編集画面が表示されます。

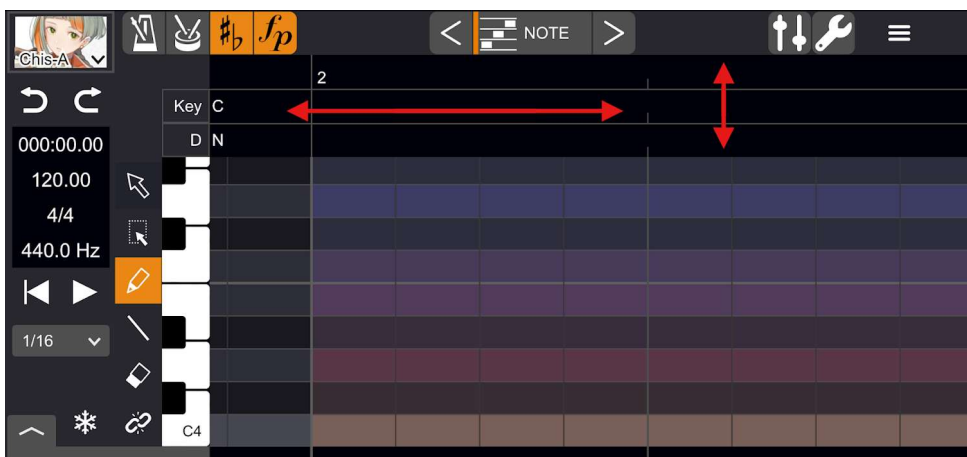


※DAWによっては、DAWのトラック上に何らかのMIDIデータが設定されていないとプロジェクトファイルが保存されないことがあります。その場合は、ダミーのMIDIデータをトラック上に設定するなどしてご対応ください。

編集画面の説明

基本操作

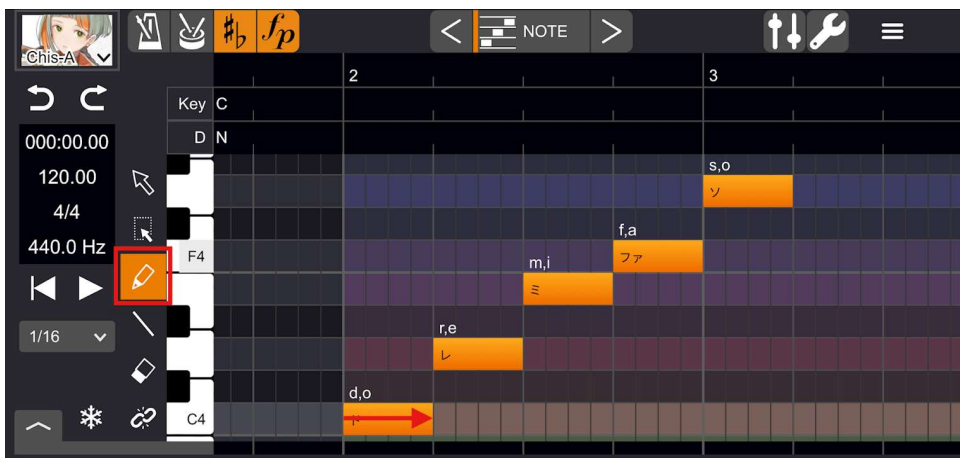
ルーラー部分を左右にドラッグすると水平スクロール、上下にドラッグで横方向の拡大／縮小ができます。



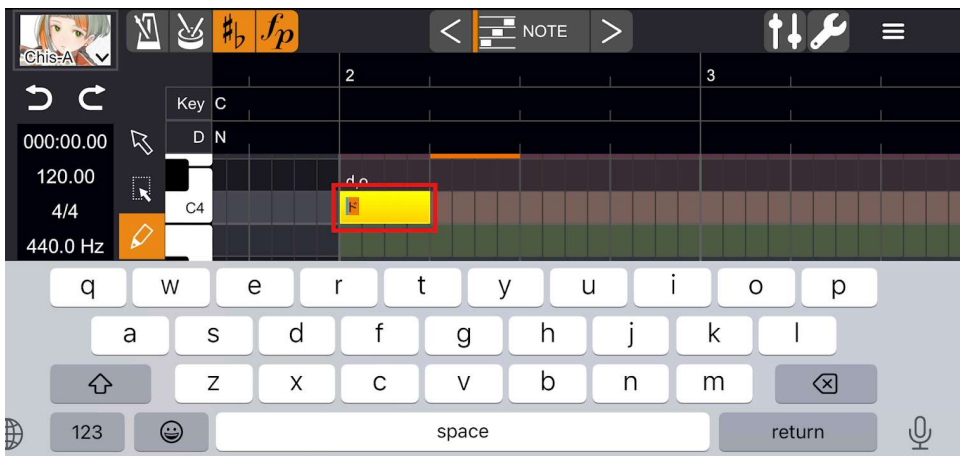
鍵盤部分を上下にドラッグすると垂直スクロール、左右にドラッグで縦方向の拡大／縮小ができます。



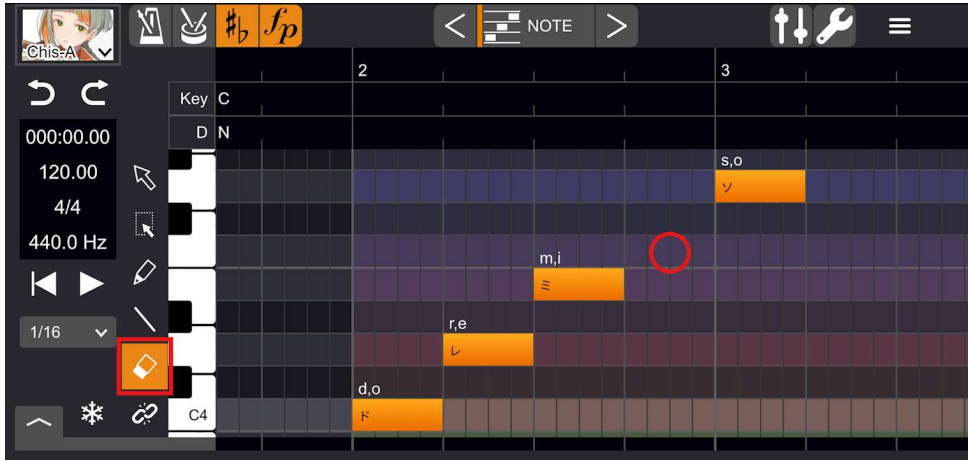
ペンツールでピアノロール上をドラッグすると、音符が入力できます（2小節目以降に入力できます）。
入力した音符は、ドラッグで移動させたり長さを変更することができます。



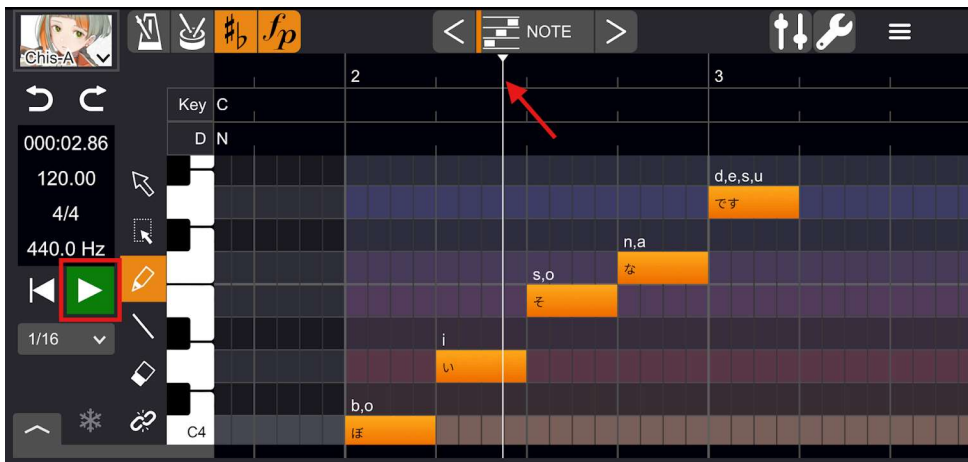
音符をダブルタップすると、歌詞が入力できます。
歌詞に空白を入力すると、空白より後ろの歌詞は次の音符に割り振られます。



消しゴムツールで音符をタップすると、削除できます。



ルーラー部分をタップして位置を指定し、「再生」ボタンをタップすると再生します。
再度タップすると停止します。



テンポ、拍子、調号、強弱記号は、ボタンをタップすることで表示／非表示を切り替えることができます。

編集領域上でダブルタップすると各記号を編集できます。

各記号は消しゴムツールで削除できます。



グローバルパラメータのボタンをタップして表示すると、ソングトラック全体にかかるパラメータの調整ができます。

スライダーを動かして調整できます。

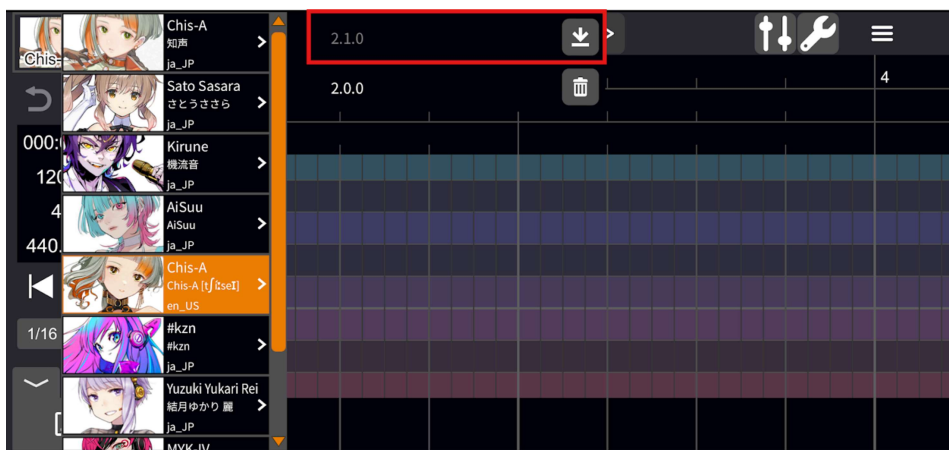


ボイスライブラリの選択

「VoiSona」のアカウント登録をされている方は、ユーザー認証をすれば、既にお持ちのボイスライブラリ（Betaを除くバージョン2.0以降）も使用できます。

ライブラリをクリックすると、利用できるボイスライブラリの一覧が表示され、選択することができます。

まだダウンロードされていないボイスライブラリには、右側にダウンロードボタンが表示されますので、ダウンロードしてご利用ください。

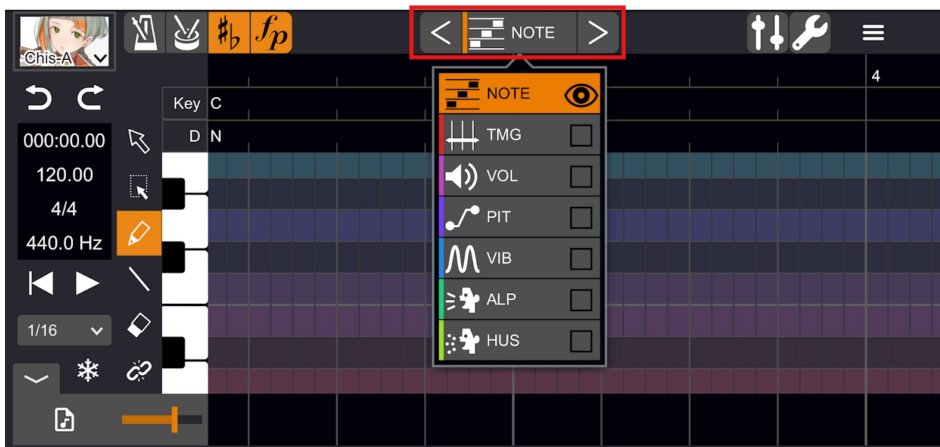


パラメータの細かい調整

調整画面を切り替えてパラメータの細かい調整をすることができます。

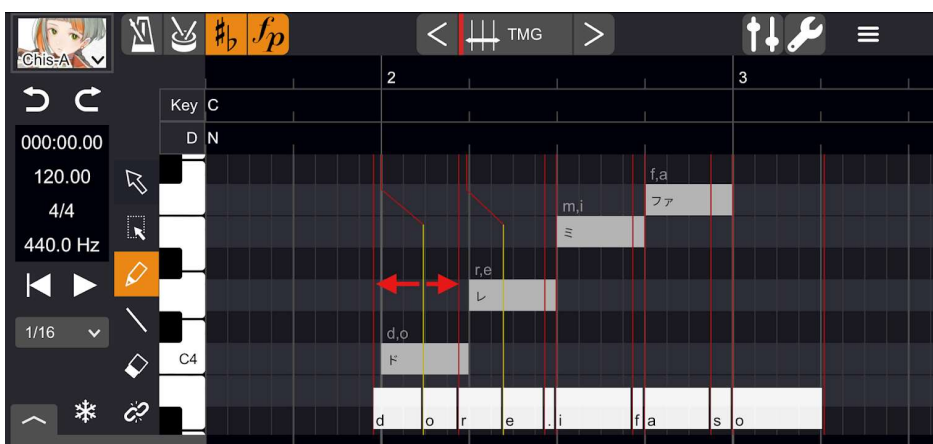
iPadなど画面サイズが大きい場合はタブをタップ、iPhoneなど画面サイズが小さい場合は<>をタップまたは文字の部分の部分をタップしてから選択することで、調整画面の切り替えができます。

各パラメータの表示／非表示も切り替えることができます。



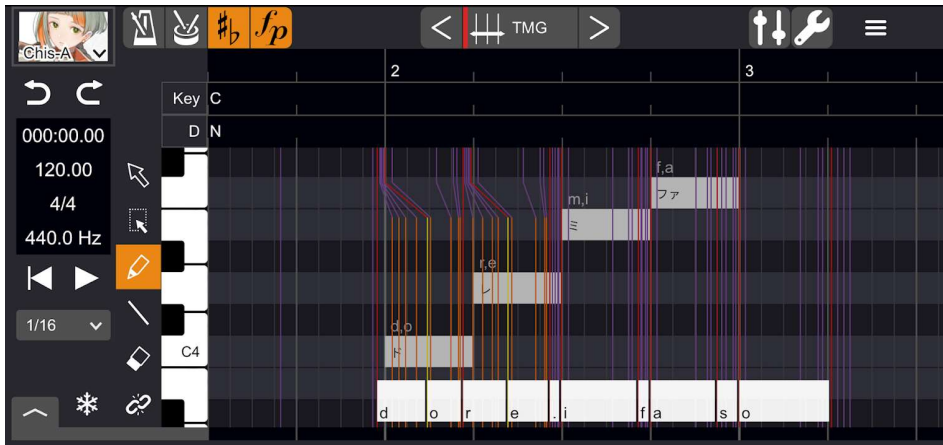
TMG（タイミング）

ペンツールまたはラインツールで縦ラインをドラッグして音素の開始／終了タイミングの調整ができます。



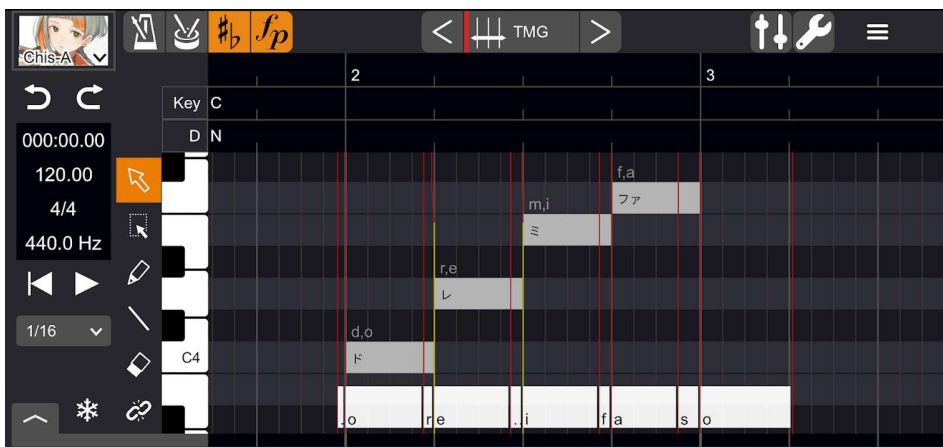
更に細かい単位で調整するには、「[環境設定](#)」の「エディタ」タブで「タイミングの状態ライン」にチェックを入れてください。

※音素より細かい単位のタイミング調整は、効果が現れにくい場合もあります。



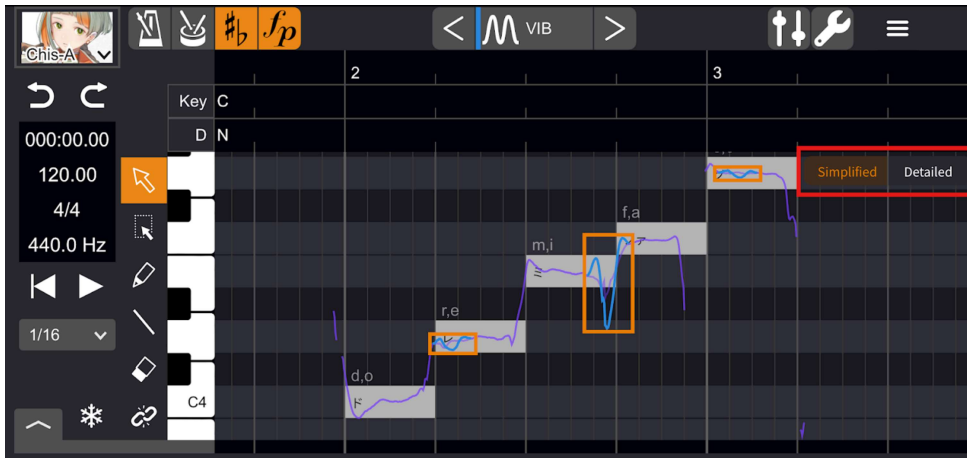
選択ツールで範囲を指定してから長押しし、メニューから「母音のタイミング補正」を選択すると、母音が音符の先頭に来るようにタイミングを補正することができます。

※TMGの編集画面で範囲を指定、長押しした場合にのみ、メニューに表示されます。

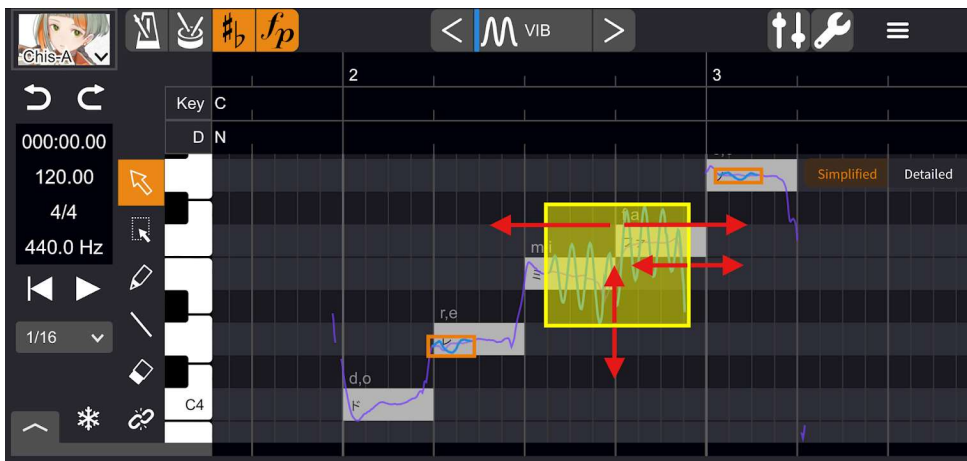


VIB (ビブラート)

「Simplified」と「Detailed」の2モードあり、画面ピアノロールの右上のボタンでモードを切り替えることができます。



Simplifiedモードでは、ビブラートがかかっている区間が枠で表示されています。ペンツールまたはラインツールで線を描くと、新規枠が作成されます。枠内から左右にドラッグすると周期の変更ができます。枠を左右にドラッグすると開始/終了位置の変更、上下にドラッグすると振れ幅の変更ができます。



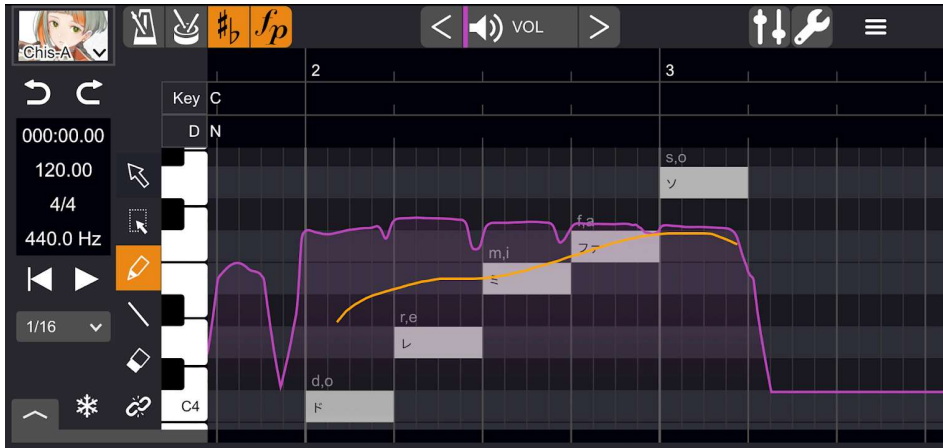
Detailedモードでは、画面上部でAMP(振幅：単位はCent、100Centで半音)、下部でFRQ(周期：単位はHz)の調整をすることができます。調整方法は[その他のパラメータ調整](#)と同じです。上部・下部のいずれかで入力や削除をすると、もう一方にも反映されます。



その他のパラメータ調整

VOL (ボリューム)、PIT (ピッチ)、ALP (声質)、HUS (ハスキー具合) では線を描くことでパラメータを調整できます。

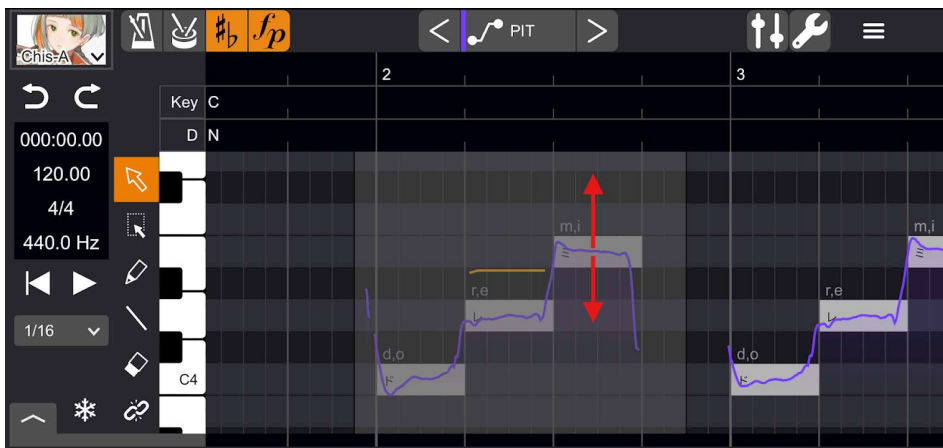
ペンツールを用いてフレキシブルな調整、ラインツールを用いてストレートな調整ができます。調整後のパラメータはオレンジ色の線で表示されます。



範囲を選択してからコピーし、ポジションカーソルで位置を指定し貼り付けると、調整後のパラメータを複製できます。



範囲を選択してから、パラメータの線を軽くさわって上下にドラッグすると、調整前・調整後のパラメータを合わせて複製できます（調整後のパラメータが優先されます）。





インポート・エクスポート

インポート

メニューバーから「インポート」を選択します。

インポートしたいファイルは「このiPhone (iPad) 内」>「VoiSona」>「Import」に保存しておいてください。

※この場所以外に保存すると、ファイルの種類によってはインポートできないことがあります。

以下に対応しています。

- tssprj：「VoiSona」独自形式のプロジェクトファイル
- CCS/CCST：「CeVIO Creative Studio」「CeVIO AI」のプロジェクトファイル
- Music XML：Music XML形式の楽譜
- MIDI：MIDIファイル



エクスポート

※現在プラグインでは対応していません。

メニューバーから「エクスポート」を選択します。

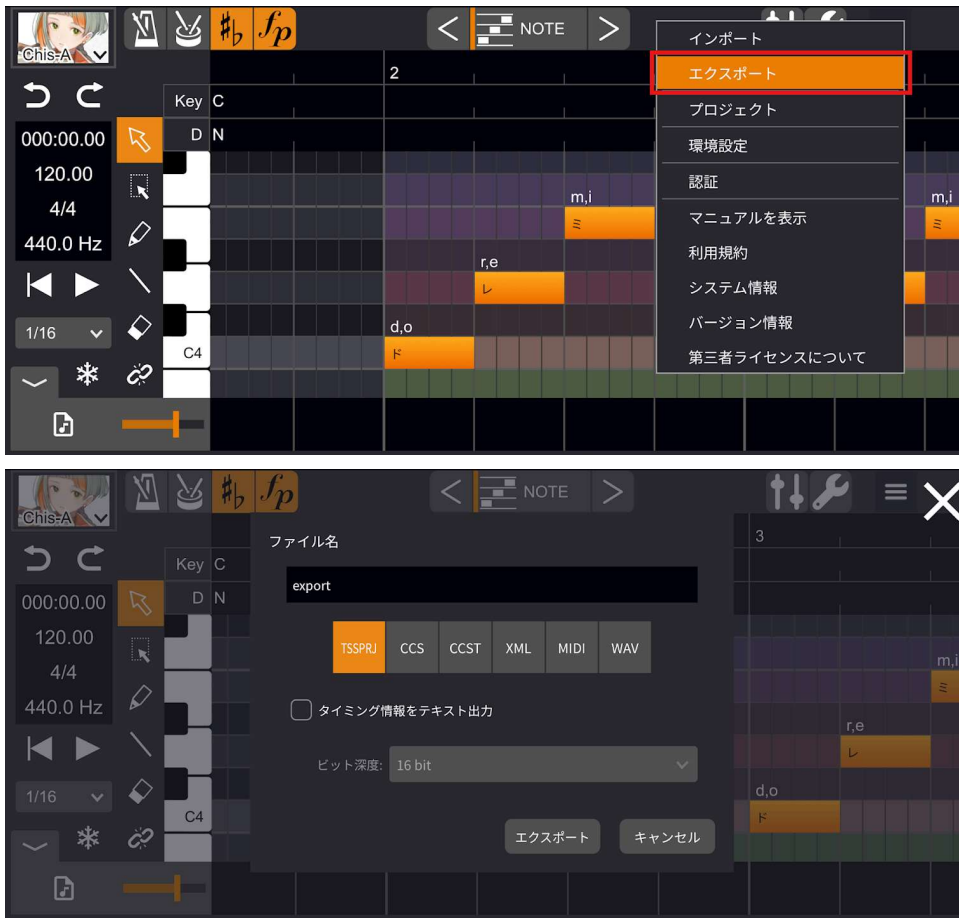
エクスポートしたファイルは「このiPhone (iPad) 内」>「VoiSona」>「Export」に保存されます。

以下に対応しています。

- tssprj：「VoiSona」独自形式のプロジェクトファイル
- CCS：「CeVIO Creative Studio」「CeVIO AI」のプロジェクトファイル
- CCST：「CeVIO Creative Studio」「CeVIO AI」のプロジェクトファイル
- Music XML：Music XML形式の楽譜（調整パラメータ等は出力されません）

- MIDI：MIDIファイル
- WAV：合成音声波形

また、「タイミング情報をテキスト出力」にチェックを入れると、labファイルを同時に出力できます。



オーディオファイルの読み込み

スタンドアロンで起動した場合、VoiSona Song Editor上でオーディオファイルを読み込むことができます。この機能によりスタンドアロンでもソングトラックに伴奏をつけたりすることが可能です。

オーディオトラックを表示し、左下のボタンをタップしてWAVやMP3などのオーディオファイルを選択します。

スライダーでは音量の調整を行うことができます。

ファイルを読み込むと、画面下部に波形が表示されます。波形を選択して左右にドラッグ&ドロップすると、オーディオファイルの位置を変更できます。



その他便利な機能

トラックをフリーズ

通常、音声合成処理は再生時にリアルタイムに行われますが、デバイスによっては負荷が高くて再生がとぎれとぎれになることがあります。

その場合は、フリーズ機能であらかじめ音声合成を済ませておき、再生時の負荷を軽くすることができます。

「フリーズ」ボタンをタップすると、合成処理が行われます。

デバイスの性能によりませんが、これには時間がかかることがあります。

合成処理が終わると、「フリーズ」ボタンがオレンジ色に変わり、フリーズされた状態となります。



基準ピッチの変更

曲全体の基準ピッチは、編集画面左側でダブルタップすると変更できます。



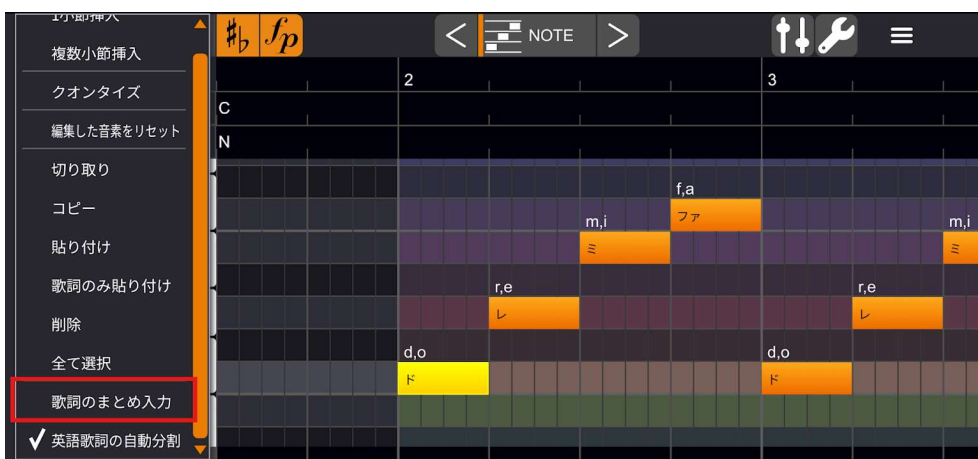
クオンタイズの変更

音符のクオンタイズ設定は、編集画面左側でタップすると変更できます。



歌詞のまとめ入力

音符を長押しし、表示されるメニューから「歌詞のまとめ入力」を選択すると、「歌詞のまとめ入力」ウィンドウが開きます。



複数の音符に割り当てる歌詞を、まとめて入力することができます。

下のラジオボタンで「スペース区切り」を選択している場合は、スペースで区切られたまとまりを1つの音符に割り当てます。

「1音符1文字」を選択している場合は、1音符に1文字ずつ歌詞を割り当てます（英語ソングボイスライブラリでは「1音符1音節」となります）。



英語も歌詞として入力することができます。

1単語を複数の音符に割り当てたい場合は、後ろの音符の歌詞にハイフンをつけて入力します。



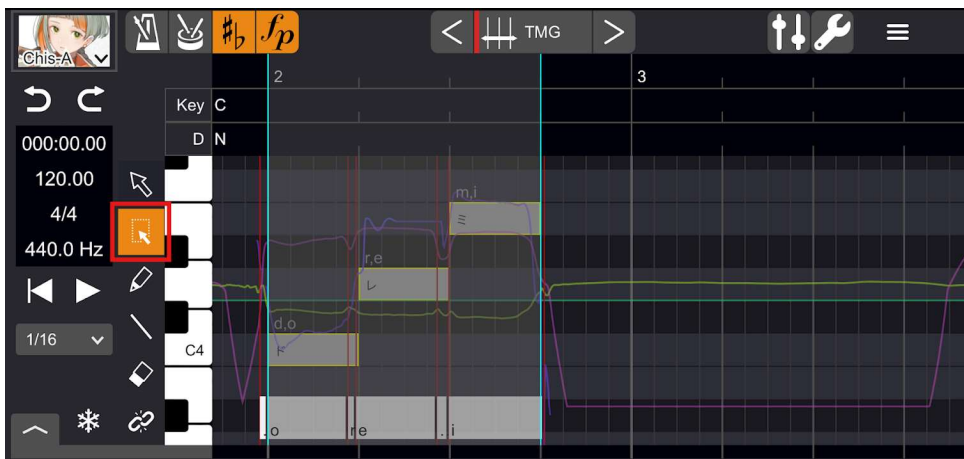
音符の分割・結合

分割結合ツールで音符をタップすると、音符を分割したり結合したりできます。



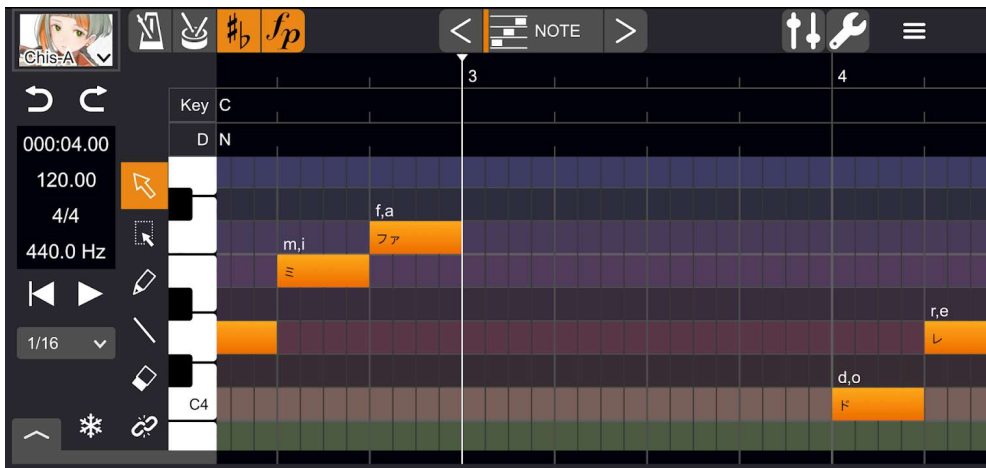
まとめ選択

まとめ選択ツールでドラッグして範囲を指定すると、音符やタイミング、その他のパラメータを一括で操作することができます。



小節の編集

再生位置を指定し、長押しして表示されるメニューから「小節」→「1小節挿入」/「複数小節挿入」を選択すると、再生位置を基準として任意の数の小節を挿入することができます。



その他のプロパティ

「プロパティ」ボタンをタップすると、「プロパティ」パネルが開きます。選択中の音符やテンポ、拍子、調号、強弱記号に関する様々なプロパティを設定できます。特に、スラーは複数の音符を滑らかに繋げて歌わせたい場合に効果的です。

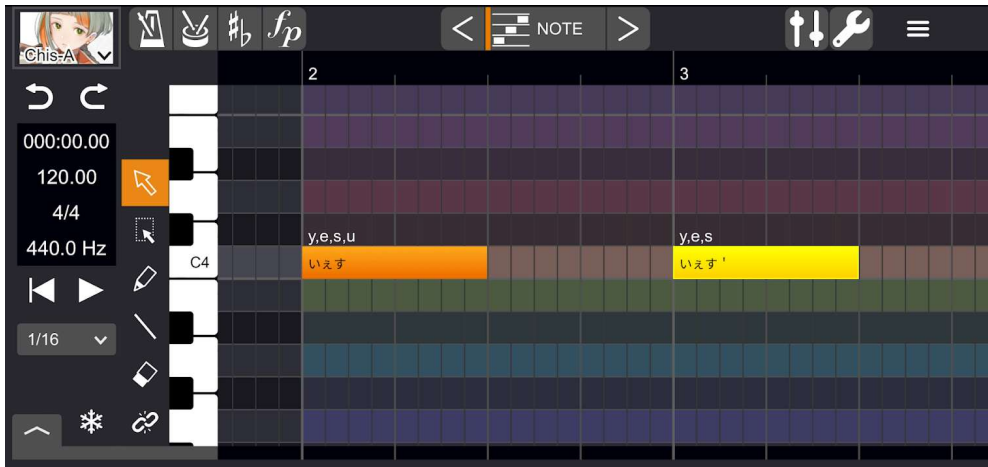
歌唱表現を指定すると、音声提供者ごとの特徴的な歌唱表現を再現することができます。指定すると、音符の上にアイコンが表示されます。



※ボイスライブラリや楽譜によっては、アクセント、スタッカート、スラー、歌唱表現の効果がわかりにくいことがあります。

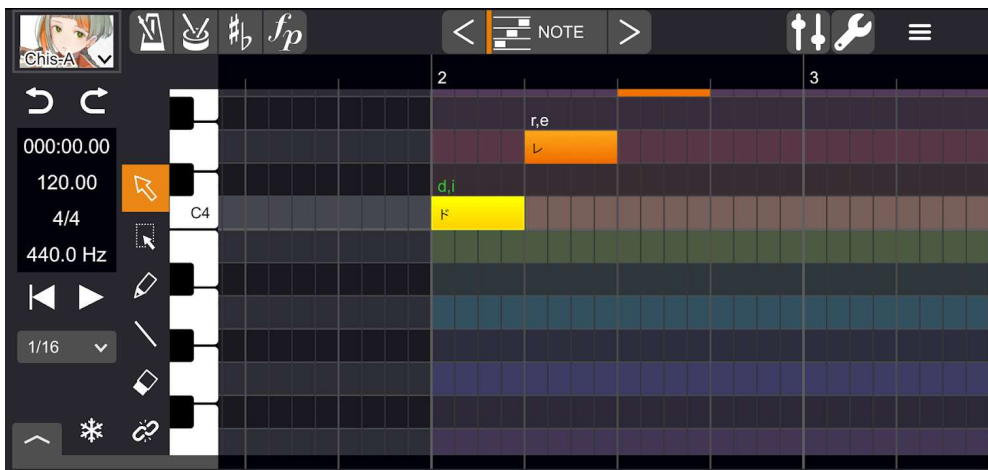
特殊な記号

全角「」(アポストロフィ)を日本語歌詞の後ろにつけて母音を脱落させることができます。



音素列の編集

選択ツールで音素の部分ダブルタップすると、音素列を直接編集することができます。編集された音素列は緑色で表示されます。



環境設定

メニューバーから「環境設定」を選択すると、言語設定やエディタ全体の設定等が可能です。



Q&A

Q. アクティベーション可能なデバイスの台数は？

PC版と合算され、3台までとなります（Windows/macOSの搭載端末で最大2台、iOS/iPadOSの搭載端末で最大2台）。

アクティベーションするデバイスを変更したい場合は、Webサイトの[アカウントページ](#)よりアクティベーションを解除してからご利用ください。

Q. アカウント登録を解除したいです。

[CONTACT](#)ページからお問い合わせください。